

役員会だより(2月22日、ハイブリッド形式により開催)

事務局から令和5年度決算見込みの報告や、令和6年度事業方針及び事業計画案が示され、議論した。

事業方針では、「溶接ヒュームに関する健康障害防止措置の推進」及び「組合設立50周年事業の企画」については、令和5年度から始めた「定量的フィットテスターの貸出事業」や「記念式典開催及び記念誌発行の準備」を引き続き進めることとした。また、「組合の収入のあり方についての見直し・検討」及び「役員体制のあり方についての検討」については、未実施のため、引き続き検討することとした。

具体的な事業計画については、総会は**5月22日(水)**、HOTEL PLUMMにおいて開催することとし、総会時の交流会については、賛助会員をお招きして開催する方向性が決まった。総会時の研修会の内容については、今後検討する予定。

なお、事業方針の「役員体制のあり方についての検討」は未実施であるが、今回の総会は役員改選があるので、現行体制を踏まえた次期役員体制を検討した。

また、組合員の岡部鉄工(株)と賛助会員の一般財団法人あんしん財団神奈川支局から脱退届が提出され、令和6年3月末日をもって脱退することが承認された。



労働災害防止対策に関する研修会(ご案内)

標記研修会を次のとおり開催いたします。

受講希望者は、**3月4日(月)**までにお申し込みくださるようお願いいたします。

日時 令和6年3月8日(金)15:00~16:30
会場 かながわ県民センター 304会議室
(横浜市西区鶴屋町2-24-2)

テーマ 鉄骨工場の労働災害防止対策について
講師 建設業労働災害防止協会神奈川支部 推進員 鹿島俊樹氏

募集 50人程度。対象者は組合員のみ。
1社で複数のお申込みを受付けます。

主催 神奈川鉄構業協同組合・青年部会
その他 ・受講料は無料。・対面式のみ。

お申込方法

2月16日付でFAXをしたご案内の申込票に、必要事項を記載のうえ、組合までFAXしてください。

FAX: 045-311-7761



能登半島地震義援金に協力しました。

理事・監事に役員会等へ出席する交通費を提供していただき、神奈川県中小企業団体中央会を通じて、3口3万円を寄付しました。

定量的マスクフィットテスト測定機器貸出事業について

先日実施したアンケート調査では、「1年以内に1回、呼吸用保護具(マスク)を適切に装着できていることを確認するフィットテストを実施することが、令和5年4月1日より義務付けられた」ことを認識しているが、まだ実施していないと回答した組合員が29社ありました。

そのうち4社が、アンケート調査の後、当該事業によりフィットテストを実施しました。

定量的マスクフィットテストを測定業者等に委託すると、業者にもよりますが、「1社当たりの費用」と「測定する対象者一人当たりの費用」で加算され、合計10万円以上かかるようです。

当該事業では、測定機器1台の使用料が税込み30,000円であり、測定する対象者は何人でも構いません。(複数社で借りると、1社ごとに税込み15,000円です。他に、運送料が片道2,000円かかります。)

当面3月末までに、1回はフィットテストをする必要がありますので、近隣の組合員と誘い合って、実施してはいかがでしょうか。まずは、組合事務局にご相談ください。

令和6年度工場審査の年間スケジュールが発表された。神奈川県は下記のとおり。

前期実施期間 令和6年7月16日~7月26日 申請書提出締切 5月15日

後期実施期間 令和7年1月30日~2月10日 申請書提出締切 11月29日

更新するファブも、新規申請するファブも計画的に準備してください。

申請書の様式は**全鉄評**のHP「必要書類のダウンロード」から、最新の基準類は**全構協**HPの会員コーナーから、ダウンロードできます。(全構協HPの会員コーナーのIDとパスワードがわからなければ、組合までお問い合わせください。)

特に、人材育成や雇用は一朝一夕にはできません。資格者が揃うのか、申請書で人材を充てて確認してみましょう。

なお、品質管理責任者講習制度については、わかり次第、お知らせします。

